

子どものヘルスリテラシー促進のための 意思決定支援ツールの開発と リエゾン体制の構築

順天堂大学医学部小児科
田中恭子



【2-3】子どものヘルスリテラシー促進のための多職種の意思決定 支援ツールの開発とリエゾン体制の構築 意思決定を多職種で支援するガイドを作成

小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

分担研究者: 田中恭子 順天堂大学小児科

協力者:
・鈴木彩: 国立成育医療研究センター 医療連携室 SW
・小林まどか: 国立成育医療研究センターこころの診療科医師
・早川真枝子: 順天堂大学小児科心理
・井神健太: 順天堂大学小児科
・中村明雄: 順天堂大学小児科
・小川悠: 順天堂大学小児科
・杉本詩奈: 順天堂大学小児科 子ども療養支援士
・尾田亜矢子: 順天堂大学小児科 子ども療養支援士
・早田典子: 順天堂大学小児科 CLS
・丸嶋史代: 子ども療養支援士

研究1: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究2: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究3: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究4: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究5: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究6: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究7: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究8: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究9: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究10: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究11: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究12: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究13: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究14: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究15: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究16: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究17: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究18: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究19: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究20: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究21: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究22: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究23: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究24: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究25: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究26: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究27: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究28: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究29: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究30: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究31: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究32: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究33: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究34: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究35: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究36: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究37: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究38: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究39: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究40: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究41: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究42: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究43: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究44: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究45: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究46: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究47: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究48: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究49: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究50: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究51: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究52: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究53: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究54: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究55: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究56: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究57: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究58: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究59: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究60: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究61: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究62: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究63: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究64: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究65: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究66: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究67: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究68: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究69: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究70: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究71: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究72: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究73: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究74: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究75: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究76: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究77: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究78: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究79: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究80: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究81: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究82: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究83: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究84: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究85: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究86: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究87: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究88: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究89: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究90: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究91: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究92: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究93: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究94: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究95: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究96: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究97: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究98: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

研究99: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

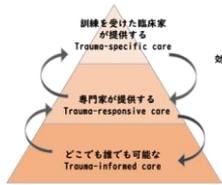
研究100: 小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関する研究 (令和5-8 (2024-2026) 年度)

【背景・目的】

疾病理解を促すことは自立支援に必須であるが、

一貫したガイドラインやリスクに応じた多職種リエゾン体制はない。

- ヘルスリテラシー促進のための多職種による意思決定支援ツール・心理教育プログラムを検討する
- 自立支援事業に従事する支援者を対象とした
子どもとの対話を通じたワークショップ
などで活用できるトラウマインフォームドな
心理教育プログラムを開発する。
- 成育医療センター子どもリエゾン室での実績を
論文化し、さらに上記を踏まえた、小児慢性特
性疾病リエゾン体制を検討する



トラウマインフォームドアプローチ研修会開催

- 自立支援員を対象にした講習会を開催し、満足感、使用感、今後の活用可能性などを検討する。
- コンテンツ: 心理教育の中でも、ポピュレーションアプローチとして以下をワークを研修する。
- 対象: 三平班の自立支援員など
- コンテンツ:
 - DEFプロコールにのっとった気持ちに気づく、アドボカシーワーク: 田中・丸嶋(子ども療養支援士)
 - 親への説明と工夫: 鈴木(国立成育医療研究センターSW)
 - CAREを中心としたこどもとの関わり: 田中

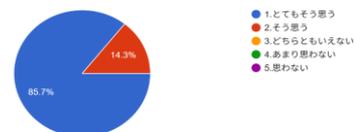
メディカルトラウマを予防するDEFプロコールに則った心理教育 D: 気持ちに気づく E: Emotional support リラクゼーション F: Family 家族支援

https://www.ncchd.go.jp/news/2021/210819.html
②遠くを見る: https://youtu.be/Qidv38fJU

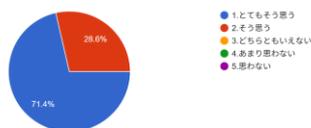
DEFプロコールに則った心理教育 E: Emotional support アドボカシー・ソーシャルネットワークの可視化

結果：参加者スタッフは16名であった。参加者アンケートには7名の回答があり以下にその抜粋した一部の結果を提示する。

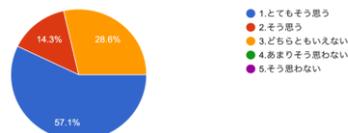
(3) 研修内容は、小慢児童等（本人）への支援において、必要だと思いますか？
7件の回答



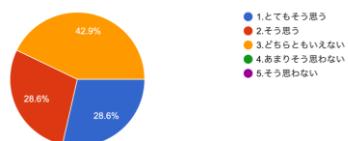
(4) 研修内容は、小慢児童の家族への支援において、必要だと思いますか？
7件の回答



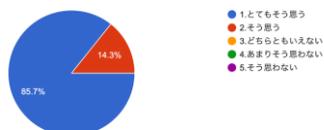
アドボカシーのワークショップを小慢自立支援事業の交流会等でやってみたいと思いますか？
7件の回答



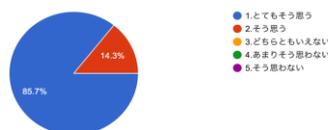
アドボカシーのワークショップを小慢自立支援事業の交流会等で実施できると思いますか？
7件の回答



学んだ内容について、保護者との関わりの中で活用したいと思いますか？
7件の回答



CAREの内容は、小慢自立支援事業で活用できると思いますか？
7件の回答



具体的にどんな場面で活用できそうですか？

- 日々子どもたちとの遊びの中で伝えていければと思います。
- 発達障がい者などの相談支援の場面、相談の中で面談時
- 思春期の子供への支援にも使えそうです。不登校など
- 居場所づくりに来た小慢児童のきょうだいとの関わり(グリーフのきょうだい含む)
- 学習支援の時や、交流会で工作等をする時にほめてあげられそう
- 放課後等デイサービス等の福祉サービスを利用している方、幼稚園や小学生に向けてのコミュニケーション

ご意見・ご感想(抜粋)

- 日々スタッフがしている声かけなどの支援に意味づけをもらえて、自信につながりました。関わりアイデアもいただきました。
- ありがとうございました。大変実用的なお話ですぐ取り入れ実践し、結果こども(高校生)の笑顔を見ることができました。
- 家族交流会などで活用していきたいです。
- お子さんとの関わり(声掛け等)の振り返りの機会にもなった。
- 自立に向けてこども自身が疾患や自分の強みなど考える機会はとても大切だと思う。
- 受け身の子どもも多く、自分の気持ちが分からない、言葉にする事が難しいという子が多い。
- セルフアドボカシーについて一緒に考えるのは、そういった部分の力をつける事につながると思いました。

まとめ

特にアドボカシーのワークは、子ども自身の自己理解にもつながる可能性あり、しかも、子どもの強みにも働きかける事ができる点でトラウマインフォームドである。

このようなワークを行うことで、各自治体での自立支援事業の強化につながる可能性がある。

2. 多職種による意思決定支援:

疾病受容評価法のスクリーニング版作成

(1) 意思決定支援ツールの開発

- 疾病理解を促すことは自立支援に必須であるが、一貫したガイドラインはない。ヘルスリテラシー促進のための意思決定支援ツール・プログラムを検討する。
- 前年度に得られた既存の意思決定支援ツールに対するご意見、ご感想をもとに以下の改訂版を作成する
 - ① 専門職面接版: 既存のものを慢性疾患一般に汎用できるように文言の改定(心理職や医師などが行う面接)
 - ② スクリーニング医療スタッフ面接版(外来看護師、担当医などが外来で面接する10分程度のバージョン)

今後の課題

- 各自治体で活用でき、かつエビデンスベースドで心理教育の開発を行うことで、各自治体での自立支援事業の強化につながる可能性がある。→子どものウェルビーイングへ。
- 疾病受容アセスメントスクリーニングは、より普遍的に使用できるように改編し、まずはパイロット的に導入していけるかを検討する。
- 医療における心理社会的支援のリスクに応じた重層的な支援体制構築が望まれる。

